



吉田小学校民谷分校閉校記念歌「ありがとう」を歌う児童と卒業生(閉校式、平成24年3月18日)



阿用幼稚園の思い出の歌を歌う園児たち(閉園式、平成24年3月24日)

# 5

2012  
No.90

## contents

- 2 地域振興補助金にかわる  
新しい地域づくり支援制度がスタート
- 4 木材をバイオマスエネルギーとして活用します
- 6 雲南ニュース
- 10 ふるさとウォッチング
- 13 健康づくり拠点整備の検討結果まとまる
- 14 雲南病院だより
- 18 わが家のホープ ほか
- 20 こげなことしとーます研究所うんなん ほか
- 21 市役所からのお知らせ ほか
- 28 5月イベント情報



## 2. 審査機関

市役所地域振興課で予備審査を行ったうえ、雲南市地域委員会連絡会で書類並びに申請団体が行うプレゼンテーションに対する審査を行います。

## 3. 提出書類

市役所地域振興課、総合センター自治振興課でお取り寄せください。なお、雲南市ホームページからもダウンロードすることができます。

## 4. 情報公開

事業の概要や団体名等は市のホームページ等で公表します。また、実績報告で提出していただいた事例集原稿をもとに事業報告集を作成し配布します。

## 5. 団体登録制度

市では、市民活動団体の活動促進を図るため、団体の登録制度を設けています。登録された団体へは、市から活動支援や情報提供を行います。

### 市民活動団体の要件

- ①10人以上の構成員がいること。②事務所の所在地が市内にあること、または市民活動団体の活動が市内で行われていること。③市民に開かれた団体であること。④代表者、運営の方法を定款、規約または会則で定めていること。⑤独立の組織であること

## 6. 雲南市市民活動奨励賞表彰制度

市民活動を精力的に実践され、地域づくりへの貢献度が高く、今後さらに継続的かつ発展的な活動が期待できる団体を表彰します。

- ◆**表彰の対象者** 10人以上で組織し、市民活動を実施する団体で、3年以上の活動実績がある団体。
- ◆**募集期間** 平成24年4月16日(月)～5月8日(火)
- ◆**応募方法** 自薦または他薦により応募することができます。

## 7. 問い合わせ先

- |            |       |               |           |       |               |
|------------|-------|---------------|-----------|-------|---------------|
| ◆市役所政策企画部  | 地域振興課 | ☎0854-40-1013 | ◆大東総合センター | 自治振興課 | ☎0854-43-8168 |
| ◆加茂総合センター  | 自治振興課 | ☎0854-49-8601 | ◆木次総合センター | 自治振興課 | ☎0854-40-1080 |
| ◆三刀屋総合センター | 自治振興課 | ☎0854-45-2111 | ◆吉田総合センター | 自治振興課 | ☎0854-74-0211 |
| ◆掛合総合センター  | 自治振興課 | ☎0854-62-0300 |           |       |               |

### 財政非常事態宣言の解除について

雲南市では、合併直後の平成17年度当初予算編成において、収支の不足から23億円の基金取り崩しが必要であったため、平成17年4月に「財政非常事態宣言」を発し、財政の健全化に努めて参りました。

この間、行財政改革大綱を策定し、普通建設事業の圧縮や補助金の見直し、あるいは職員数の削減や人件費の縮減など、あらゆる対策を講じて参りましたが、これらの取り組みにより、全会計を合わせた市債の残高(借金の額)は、平成23年度末(見込み)が、761億円と平成16年度末から131億円減少し、基金の残高は、平成23年度末(見込み)が、90億円と平成16年度末から17億円増加しました。

また、財政の健全度を判断するための財政指数では、実質公債費比率がピーク時の24・5%(平成19年度決算)から、19・5%(平成22年度決算)に減少しました。

この結果、平成24年度当初予算を財政調整基金・減債基金の繰入を行わずに編成したことにより収支均衡が達成でき、このことにより平成24年3月31日をもって「財政非常事態宣言」を解除しました。

「財政非常事態宣言」の解除につきましては、市民の皆様のご理解ご協力があつたからこそ達成できたものであり、心から感謝申し上げます。

なお、平成27年度からは合併に伴う普通交付税の一本算定への移行がありますが、「安心・安全」なまちづくり、「活力と賑わい」のあるまちづくり、「健康長寿・生涯現役」のまちづくりを重点施策に掲げ積極的に推進しながら、引き続き健全な財政運営に努めて参ります。市民の皆様のご理解ご協力を重ねてよろしくお願い致します。

平成24年4月1日

雲南市長 速水雄一

～市民と行政の協働によるまちづくり～

# 地域振興補助金にかわる 新しい地域づくり支援制度がスタート

これまで活用いただいた地域振興補助金は、平成24年度から新たな支援制度に変わりました。地域自主組織への補助金は、より自由度の高い交付金とし、これまで「地域マネージャー」が担われてきた役割を継続しつつ少子高齢化の進行を見据え、小規模高齢化集落対策などが重要になっていることから、集落の状況を踏まえて地域づくりが推進できるよう、「集落支援員」に改称し、その設置に必要な経費を盛り込みました。まちづくりグループやNPO法人への補助金は、雲南市が協働により解決したい市政の課題をあらかじめ設け、市の関係部局と協働で実施できるものを提案していただき支援します。また、団体の初期活動を支援するとともに、これまでと同様にNPO法人の設立を支援します。

## 1. 支援内容

### 地域づくり活動等交付金

地域自主組織が行う自主的かつ自発的に地域課題の解決や、人・歴史・文化・自然等の地域資源を活かした取り組みを支援します。

- ◆**対象団体** 地域自主組織及び雲南市加茂交流センター運営協議会

### 想いをカタチに市民活動協働促進事業補助金

得意分野や興味のある分野で、積極的に活動されている団体等が多数あります。専門性などの長所を活かして、社会貢献や地域貢献に力を発揮して取り組むことによる課題解決や協働の過程を通じて関わった団体等への相乗効果、市民活動の拡大などに繋がることを期待し支援します。

#### ①企画提案型協働事業

地域課題や社会的課題の解決のため市があらかじめ設定したテーマについて、市関係部局等との協働を前提に支援します。

- ◆**対象団体** ・団体登録した市民活動団体(地域自主組織は対象外)  
・市内に事務所を有する、あるいは市内で活動を行うNPO法人
- ◆**募集期間** 平成24年5月18日(金)～6月18日(月)
- ◆**補助率** 100%以下
- ◆**市とのみ協働した場合、補助金限度額** 20万円  
市を含む複数の団体と協働した場合、補助金限度額 30万円

#### ②はじめの一步支援事業

市民の創意と工夫により市内で地域振興に取り組む活動を始めた、または始めようとする団体の「はじめの一步」を支援します。(1団体3回まで)

- ◆**対象団体** 団体登録した市民活動団体……ただし、既に地域振興補助金を活用された団体は除きます。
- ◆**募集期間** 平成24年4月2日(月)～12月20日(木)……ただし、予算がなくなり次第終了します。  
第1次募集は、5月14日(月)までです。
- ◆**補助率** 1回目:75%以下、2回目:65%以下、3回目:50%以下
- ◆**補助金限度額** 20万円

#### ③NPO法人設立支援事業

市民活動団体に登録し、NPO法人を設立しようとする場合に、設立に要する経費及び当該法人の初年度運営経費に対して支援します。

- ◆**対象団体** 団体登録した市民活動団体
- ◆**募集期間** 平成24年4月2日(月)～平成25年2月28日(木)……ただし、予算がなくなり次第終了します。
- 【設立支援】◆**補助率** 50%以下 ◆**補助金限度額** 10万円
- 【設立後初年度管理運営支援】◆**補助率** 50%以下 ◆**補助金限度額** 10万円

### 3. 市民参加型収集運搬システムについて



間伐したあとの山に残ったままの材を搬出し、ストックヤード(土場)に運んでもらえば、現金と地域通貨をお支払いします。(残材の対価として現金3,000円/m<sup>3</sup>+地域通貨3,000円/m<sup>3</sup>=計6,000円/m<sup>3</sup>を支払います。)

#### 地域通貨の利用は吉田町と掛合町から

- 平成24年度に「波多温泉満壽の湯」へチップボイラーを導入し熱供給を始めることから、平成24年度の「地域通貨」の利用区域はモデル事業として吉田町と掛合町地区に限定します。
- 平成25年度以降は、雲南市全体に利用を拡げます。

### 【雲南市らしい地域通貨の名称を募集します】

雲南市の林地残材を運ぶと、地域で使えるお金(地域通貨)がもらえます。この「地域通貨」に名称をつけてください。「地域通貨」の名称は、市民の皆さまに親しみもて、自慢できるような名前をしたいと考えています。皆さまからの多くのご応募をお待ちしております。

- ①名称募集  
雲南市の豊かな里山や森林がイメージしやすい名称であること。(1人で複数提案していただくことが可能です)
- ②応募方法  
「地域通貨の名称」と「応募者の住所・氏名・連絡先」を明記し、ハガキかFAXで雲南市産業振興部「地域通貨名称係」へ応募してください。  
応募先：〒699-1334 雲南市木次町新市426-7  
FAX：0854-40-1059
- ③応募〆切り  
平成24年5月11日(金)
- ④名称の決定と賞品  
応募頂いた中から、審査のうえ名称を決定し、市報等で発表します。  
決定した名称を応募された中から、抽選で3名の方に賞品を差し上げます。

#### 他のまちでの地域通貨

- 鳥取県、高知県、岐阜県などで「木の駅プロジェクト」という市民参加型システムが動いています。

……島根県では津和野町が進めています。

- 地域通貨の名前は、山や木にちなんだ名称がつけられています。



【お問い合わせ】雲南市産業振興部 産業推進課 ☎0854-40-1052・農林振興課 ☎0854-40-1051

# 木材をバイオマスエネルギーとして活用します

雲南市では、面積の8割を占める森林の資源(木材)の活用のため、間伐などで生じる林地残材などを山から収集・運搬し、チップ燃料=森林バイオマスエネルギーとして利用する取組を推進します。

具体的には、今年度から市の温浴施設などにチップボイラーを計画的に導入し、林地残材等をチップにし燃料として利用するため、市内の森林からの林地残材等の収集を開始します。

つきましては、市民の皆さまにも木材の「収集・運搬」にご協力ください。参加いただける皆さまには参加登録をいただいた後、山で安全に作業が行えるよう必ず講習会を受講していただき、収集・運搬活動を行っていただきます。そして、搬出いただきました木材に対して対価(現金+地域通貨)をお支払いします。



## 1. 山から木を出して現金と地域通貨をもらおう! 参加者募集

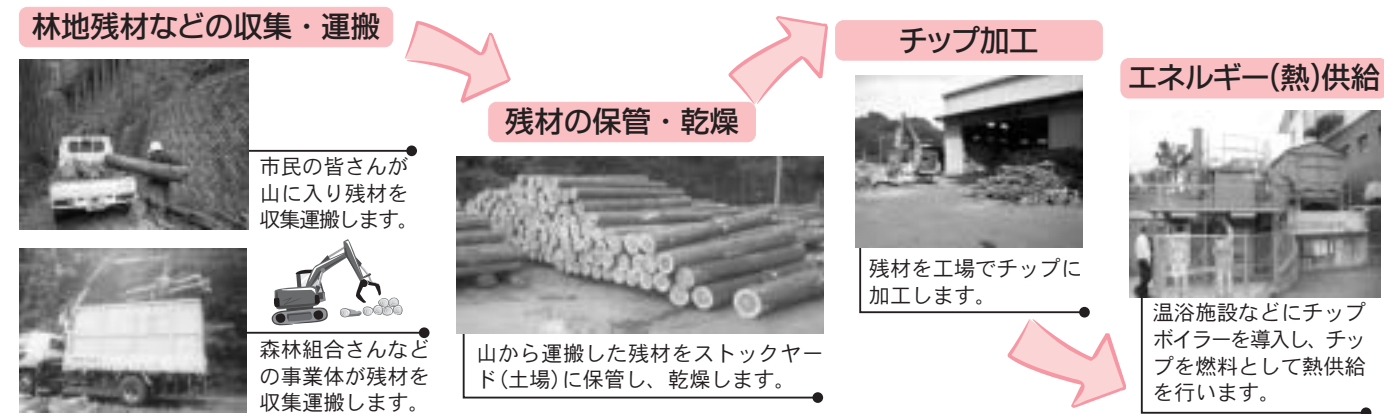
まず、参加登録をさせていただきます。  
次に、山で安全に作業を行っていただくため、必ず講習会(初回：5月下旬に予定)を受けていただき、6月下旬ごろから収集・搬出を行っていただきます。

市では、この「市民参加型収集運搬システム」に参加いただける方を募集します。市民の皆さんのご参加をお願いします。  
なお、この募集は今後、定期的に行っていきます。

市民の皆さんが山に入り伐採と残材収集を行うことで、山林に光が射し、山が元気になることを期待しています。

- 参加希望の方は、住所・氏名・連絡先を明記のうえ、ハガキかFAXで雲南市産業振興部「参加者募集係」へ連絡ください。
- 雲南市産業振興部「参加者募集係」 〒699-1334 雲南市木次町新市426-7 FAX 0854-40-1059
- 第1回応募〆切り 平成24年5月11日(金)

## 2. 森林バイオマスエネルギーの利用方法



### 松江自動車道 吉田掛合IC～三刀屋木次IC間開通

## 道がつくる 明日への夢

3月24日、吉田掛合インターチェンジ（以下IC）から三刀屋木次ICまでの松江自動車道（延長12・3km）と吉田掛合ICへのアクセス道路となる一般県道吉田掛合インター線（延長1・6km）が開通しました。

当日は、三刀屋木次ICでテープカットした後、吉田掛合ICまでパレードを行い、地元選出国會議員や土地提供者など300人が開通を喜び合いました。パレードの後、三刀屋文化体育館アスパルで行われた開通式典では、速水市長が「高速道路の役割は、観光や地域振興は勿論のことであるが、災害時にあっては孤立化を防ぐ、命の道路である」と、高速道路の必要性を語りました。



雨降る中、テープカットとバルーンリリースが行われました



万歳三唱で開通を喜び合いました

長が「高速道路の役割は、観光や地域振興は勿論のことであるが、災害時にあっては孤立化を防ぐ、命の道路である」と、高速道路の必要性を語りました。今回開通した区間は、暫定2車線、無料の自動車専用道路、自転車や125cc以下のオートバイなどは乗り入れ禁止となっています。この開通により、吉田総合センターから市役所までの所要時間がおよそ10分短縮されました。今後は、吉田掛合ICから広島県の三次ジャンクションまでが平成24年度中に、さらに、広島県尾道市までは平成26年度中に開通する予定です。

### 阿用幼稚園閉園式

## 大好きな阿用幼稚園！ありがとうそしてさようなら

3月24日、雲南市立阿用幼稚園の閉園式が行われ、園児5人を含む、保護者や地域の皆さん60人が別れを惜しまました。

阿用幼稚園は、昭和27年に阿用小学校の中で簡易幼児学級として始まり、昭和31年に公立幼稚園に認可され、平成2年に現在の園舎を新築し、59年の間に1079人の卒園児が巣立っていました。

閉園式では、幼稚園の沿革と、「たけのこ掘り」や「崖のぼり遊び」などその年々の思い出をスライドで鑑賞した後、園児5人が幼稚園で習った歌を



閉園式に参加する園児たち



園歌の額を降納する土江教育長と田村園長

歌い、「私たちは、阿用幼稚園が大好きです。幼稚園で遊んだことを忘れません。ありがとう。さようなら」とお礼とお別れを伝えました。最後に阿用幼稚園の歌の額を土江博昭教育長と田村優二園長が降納し、幼稚園としての幕を閉じました。

また、平成23年度から休園となっていた久野幼稚園も平成24年3月31日で閉園となりました。

### 災害時要援護者避難支援モデル事業

## 安心生活創造プロジェクト推進事業活動報告会

3月17日、三刀屋文化体育館アスパルで平成23年度災害時要援護者避難支援モデル事業・安心生活創造プロジェクト推進事業の活動報告会を開催し、地域自主組織や民生児童委員など250人が参加しました。

講演では、岩手県陸前高田市米崎中学校仮設住宅自治会長の金野廣悦さんが「東日本大震災の教訓」と題し、15・8メートルの津波が押し寄せ、被災した陸前高田市の状況を涙ながらに語られました。次に広島県安芸高田市の明



雲南市民たすけあい笑劇団の寸劇

木一悦さんが、「陸前高田市での支援活動紹介」の話をされ、最初に、インターネットから支援情報を発信したことを語られました。明木さんは、現在も被災した陸前高田市へ、継続的に支援活動を行ってまいります。



被災地の様子を語る金野廣悦さん

活動報告会では、災害時要援護者避難支援モデル事業で取り組まれた4組織と、雲南市民安心生活創造プロジェクト推進事業実施2組織が1年間の活動を報告されました。最後に「雲南市民たすけあい笑劇団」による寸劇は、災害時の情報伝達・安否確認・避難誘導を取り入れ、非常にわかりやすく会場の皆様にも好評でした。

平成24年度も引き続きこのモデル事業を市内の交流センターを活動拠点に、地域自主組織及び加茂交流センター運営協議会の中から2組織をモデル地区に指定し活動を行います。

### 吉田小学校民谷分校閉校式

## ありがとう 私たちの民谷分校

3月18日、雲南市立吉田小学校民谷分校の講堂で児童や地域の皆さん260人が出席し、閉校式が行われました。

民谷分校は、明治7年に民谷村宇山清岸寺を仮校舎として創立以来、卒業生約800人が巣立ち、このほど138年の歴史に幕を閉じました。

民谷分校の児童は年々減少し平成23年度の児童数は5人となり、今春に、吉田小学校へ統合することになりました。

速水市長は、「この民谷分校は、地域の発展の拠点。知恵と工夫を凝らし、どういった姿に学校をかえていくのか」



「ありがとう」の記念碑の除幕式



最後に参加者全員で校歌を斉唱

緒に考えていきたい」と式辞を述べました。

児童を代表して最後の卒業生となった、岩田真咲さん、小柳公美賀さん、高尾玲七さんが「閉校しても民谷分校のことは忘れません。永い歴史を持った分校への感謝の気持ちも忘れません」と語りました。

民谷分校の歴史や、思い出いっぱい最後の1年間の取り組みを児童5人が発表し、発表を聞きながら目頭を押さえ思い出に浸っている方もいました。

最後は、閉校記念歌「ありがとう」を熱唱し校舎との別れを惜しまました。

# 市長コラム

## 地域にあった特徴ある 地域自主組織活動

地域自主組織の「波多コミュニティ協議会」が「平成23年度県民いきいき活動奨励賞」を受賞されました。

この度の受賞は、1ターン女性を地域マネージャーに配置、地域を知る活動の展開、閉園した県有施設の運営試行、防災体制の整備、交通手段を持たない方への地域内交通システムの試行等の「波多彩(いずど)プロジェクト」の平成20年度から3年間の活動記録が評価されたものです。

雲南市が発足して7年が経ちますが、この間42の地域自主組織が発足しました。組織ごとにそれぞれ地域の状況に応じた地域づくり活動、生涯学習活動、福祉活動が展開されており、具体的な取り組み事例が、順次年一回開催される地域振興補助金制度活用報告会の場で報告されています。

ほとんどの地域自主組織は、旧公民館単位つまり昭和の大合併前の町村単位に発足しています。このことはそうした広さが市民の皆さんの胸に最もストンと受け止められていると思われ、そうした単位のきめ細かさが行政に求められています。



波多コミュニティ協議会 会長の藤原好さん、主事の森山緑さんから受賞の報告を受ける速水市長

4月2日、木次経済文化会館チエリヴァホールで雲南市交流センター職員との辞令交付式があり、交流センター長29人、交流センター主事31人に雲南市交流センター雇用協議会の横木壽成会長から辞令書が交付されました。

横木会長は、「交流センターが地区のみなさんの一つの拠り所となるよう、また、他の交流センターと情報交換をし、連携を深め与えられた仕事がスムーズに運営されるよう期待する」とあいさつされました。

交流センター長と交流センター主事の任期は、平成26年3月31日までの2年間です。



横木会長から辞令書を受取る春殖交流センター長の綿織弘秀さん

## 交流センター職員辞令交付式

「うんなんオロチの焼きタンタン」はテレビでの生中継もあり大人気でした。



4月7日、8日の2日間、木次商店街などを会場に「幸運なんです。雲南です。」体感フェア@雲南市桜まつり2012が2年ぶりに行われました。今年の斐伊川堤防桜並木の桜は、寒さの影響で桜まつりに満開となりませんでした。8日には暖かくなり一気に咲き始め、たくさんの方が桜とともに雲南市ならではの味を堪能されました。



子どもたちによる屋台で「なぞのむしパン」を売りました。



準備活動から中高生や大学生が活躍しました。



潜水橋を胴体に見立てた巨大なヤマノオロチのオブジェが出現

「幸運なんです。雲南です。」体感フェア@雲南市桜まつり2012 開催!

雲南市は、全国市長会から「平成24年度における東日本大震災に係る被災市町村に対する中長期的な職員の派遣」の要請により、本人から派遣を申し出た総務課 宮川勉主幹を宮城県岩沼市に平成25年3月31日までの1年間派遣することとなり、3月26日、辞令交付式がありました。

辞令書を受取り、宮川主幹は、「今しかできないこと。不安もあるが、与えられた条件でベストを尽くす。岩沼市の職員として精一杯頑張る」と派遣にあたっての意気込みを語りました。

岩沼市は、仙台市、名取市の南側の太平洋沿いに位置し、人口4万4千人弱、面積60・71km<sup>2</sup>の市です。

## 東日本大震災復興旧支援に係る職員派遣



決意表明する宮川勉主幹

## 「うんなん家庭の日」新キャッチフレーズ決定

「うんなん家庭の日」新キャッチフレーズ決定

社会教育課 ☎0854-40-1073

雲南市青少年育成協議会では、「子どもと一緒に語ろう! 食べよう! 汗しよう!」をキャッチフレーズに「うんなん家庭の日」を推進してきましたが、子どもがいる家庭に限らず地域全体で子どもを育てたいという思いから、本年1月に新たなキャッチフレーズを募集しました。619点の応募をいただきありがとうございました。

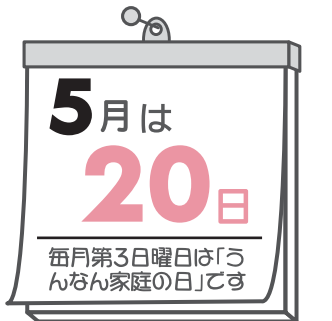
その中から掛合中学校2年生の安食涼太さんが最優秀賞に選ばれ、3月22日、速水市長から表彰状が贈られました。入賞作品は、今後、これまでのキャッチフレーズと共に使用します。



### ●入賞作品

(敬称略)

賞	氏名	学校名	キャッチフレーズ
最優秀賞	安食 涼太	掛合中学校2年	雲と遊ぼう!! 南でも話そう!!
優秀賞	足立 拓斗	海潮中学校1年	子どもの笑顔は、地域の笑顔
	黒見 信輔	木次中学校1年	深めよう! 子どもと大人と地域の絆
	吾郷 愛羽	掛合小学校1年	こえをかけてねこんこちは! こえをかけるよげんきかな? みんなことどけありがとう!!
佳作	高島 鈴香	海潮中学校1年	地域の輪、笑顔と笑顔で広げよう
	小林 祐太	掛合中学校3年	あいさつは、地域みんなの 元気印
	板持 貴大	木次中学校1年	育てよう!! 隣・近所と子どもの絆 地域全体一つの輪
	松村 渉	掛合中学校1年	あいさつで育てる絆 地域の宝 あいさつで広げる心 みんなの輪
	山本真悠花	大東小学校6年	育てよう! 深めよう! 地域の絆、家族の絆、幸せの輪
	藤原かのこ	大東小学校6年	どの子にも見守り気配り思いやり♡



### 3/17 高速道路を歩きました！

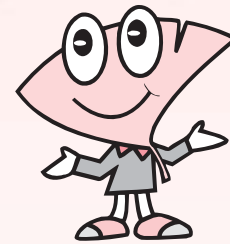
松江自動車道 吉田掛合インターチェンジ（以下IC）から三刀屋木次ICまでの区間の開通を記念したイベントがそれぞれのインターチェンジで行われ、1,900人の来場者が高速道路を歩き、橋の上から街並みを眺めて楽しみました。



三刀屋木次IC会場では、雲南市出身の杉原加代さんを迎えた10キロマラソンが行われ、211人のランナーが高速道路を楽しみながら走りまわりました。それぞれの会場では、ウォーキングや神楽などの郷土芸能、うんなんまめなカー市で特産品などの販売で賑わっていました。



# ふるさとウオツとチンダ



### 3/17 チャレンジスクール発表会

加茂総合保健福祉センター「かもてらす」で平成23年度チャレンジスクール発表会が行われ、「新日本舞踊」「プチミュージカル」など11コース、180人が1年間の学習した成果を発表しました。



お昼のランチバイキングでは、チャレンジスクールのきつづ園芸のみんなが作った野菜を使って、アイラブクッキングの子ども達とみるくの会のみなさんがコーンごはん、ひみつのハンバーグ、おもちゃみぞれスープなどを作り、みんなで一緒に食べ、おかわりする子どもがたくさんいました。



このチャレンジスクールは、遊学の郷加茂子どもの居場所づくり実行委員会などが主催し、子ども達と様々な大人がふれあい、交流を深めるために毎年行われています。

### 3/20 八雲山の夫婦岩で初の結婚式

大東町須賀の須我神社から約2km離れた八雲山に位置する須我神社奥之宮の夫婦岩前で東京都出身の大東町塩田に1ター



ンされた三瓶浩己さん・裕美さん夫妻が結婚式を挙げました。お二人は、古代服をイメージした衣装に身を包まれ、「話し合いながら、色々なことを乗り越え、地に足をつけて頑張りたい」と永遠の愛を誓い合いました。お二人は、「東日本大震災前から田舎で生活をしたいと考えて、雲南市へ移住した。これからは、自然豊かな雲南市で農業をしていきたい」と語られました。また、妻の裕美さんは、昨年8月から大東町塩田地区で雲南市地域おこし協力隊として地域の方々と交流を深めていただいています。



### 3/18 「異伝ヤマタノオロチ」公演



創作市民演劇「異伝ヤマタノオロチ」の公演が木次経済文化会館「チェリヴァホール」で行われました。この作品は、原作募集で集まった作品の中から最優秀作品となった京都市の佐古和枝さんの原作を雲南市演劇によるまちづくりプロジェクト実行委員会が市民演劇として製作し、三刀屋高校演劇部顧問の亀尾佳宏教諭によって脚本・演出が行われました。市内外から40人を超える出演者とスタッフが集まり、2回公演で両公演とも満席となる約800人が来場し、その熱演に大きな拍手が送られました。実行委員会では、今年9月に古事記編纂1300年のでつながりのある奈良県大和郡山市での公演を目指しています。

### 4/6 「さくら、良き友よ」を出版



木次町在住の2代目のさくら守 周藤利夫さんが手記「さくら、良き友よ」を出版され、速水市長に手渡されました。周藤さんは、平成14年から平成20年の6年間、さくら守として桜を管理され、当時、毎日書いていた作業日誌や写真をもとに昨年の秋から本の製作に入り、桜の開花する春に合せ出版されました。

周藤さんは、「さくら守になった当初は、戸惑いもあったが、桜に愛情を注げば、桜も応えて花を咲かせてくれるので、自分もまたそれに応えないといけな。人と桜の絆ができてくる。築き上げられた大切な財産を後世に引き継ぎたい」と思いを語られました。

### 4/7 「永井千本桜2世」を植樹されました

「永井千本桜」は、伐採や老木により現在では20数本しか残っておらず、長崎如己の会では、永井博士の平和への願いと



精神を継承するため、接木をした2世桜の苗木を雲南市内の小中学校19校、三刀屋如己の会へ贈られ、3月22日、23日に植樹を行いました。また、2世桜の苗木が4月7日、永井隆博士記念館で長崎如己の会理事長 朝長万左男さんから土江教育長に贈られました。後日、応募いただいた42人に配布されます。

如己の会は、「如己愛人」の精神と「人類永遠の平和」を訴え続けた永井隆博士の考えを継承するため、長崎市と雲南市（三刀屋町）の2カ所で活動を展開されており、今後も市内全域から会員を募集しこの精神を全国に広めていく計画です。



**4/8 龍徳寺 花まつり**

大東町西阿用の龍徳寺で花まつり子供会が行われ、0歳から10歳までの子ども達20人が参加しました。この花まつりは、4月8日に生まれられたお釈迦様の誕生をお祝いする祭りで、龍徳寺では、平成元年から始まり、毎年4月の上旬の日曜日に行われています。今年も、お釈迦様の誕生日にあたる日とあって、多くの子どもたちが参加し、般若心経のお経を唱えた後、たくさんの花で飾られた花御堂の中のお釈迦様の像に甘茶をかけて、誕生をお祝いました。その後、日本昔ばなしのビデオ鑑賞やビンゴゲームをして楽しんでいました。



**3/25 掛合太鼓・和童 全国大会出場!**

3月22日に行われた壮行演奏会

群馬県前橋市の県民会館「ベイシア文化ホール」で、第14回日本太鼓ジュニアコンクールが開催され、島根県を代表して、雲南市内の中高生で組織する掛合太鼓保存会「和童」13人が出場しました。

大会当日は、全国から予選を勝ち抜いた47チームが出場し、今回和童の皆さんは、掛合町の龍頭が滝からイメージした「龍雲」という自由曲と課題曲を演奏しました。結果は、特別賞にあと一歩及びみせんでしたが、規定された演奏時間内に、持てる力の全てを出しきって、「ふるさと掛合」の郷土芸能をアピールし、すばらしい演奏を披露しました。掛合太鼓保存会「和童」の皆さんの今後の活躍が期待されます。

**4/10 「遊学の郷 加茂探訪」を製作**

加茂町のまちづくりグループ・ラブッククラブが散策マップ「遊学の郷 加茂探訪」を製作し、加茂図書館や加茂岩倉遺跡ガイドランスなどで無料配布しています。ラブッククラブは、加茂図書館で読み聞かせや書架の整理などをするボランティアグループ（会員32人）で、この散策マップは、昨年6月から会員が分担し製作に入り、今年3月末に出来上がりました。

加茂探訪は、国宝の「加茂岩倉遺跡」や「光明寺」など加茂町内に所在する歴史的遺産や景観地の27カ所を地図に表示し、散策のモデルコースを紹介。また、加茂町歴史年表、神事・伝統芸能なども掲載されています。同クラブ会長の嘉本輝雄さんは、「これを機に、加茂町を知ってもらい、加茂町に来てほしい」と期待を寄せて語られました。



**健康づくりの拠点整備の検討結果まとまる**

**検討報告書の提出**

3月9日、塩飽邦憲委員長から速水雄一雲南市長に、検討委員会の報告書が提出されました。

報告書の詳しい内容については、市ホームページに掲載するとともに、自治会等を通じて周知を図っていくことにしています。



塩飽委員長から速水市長に報告書が手渡されました

**第5回会議（最終）**

「医療と保健の融合による健康づくり拠点整備事業の在り方に関する検討委員会」の第5回会議が、2月

20日に開催されました。会議の検討内容や出された意見等の概要を次のとおりお知らせします。

**議題**

- 「げんき広場」に「みみの視察」の報告（事務局）
- 「検討報告書案」の説明・協議（事務局）
- 各委員からの意見（抜粋）
- 市民代表6人で話し合った結果を報告したい。まず、拠点整備は、「そもそも誰の声なのか」「最初の段階からアンケートなど市民の意見を聞いてほしい」「決まった話ではないので、経済的な理由等で見送らないといけない」「反対ばかりではなく、調査・準備、長期的な視野に立って、身の丈にあった施設にするべきではないか」「市立病院の改築計画もあるようなので、病院の中に作つたらいいのではないか」「B&Gプールの改修と温水プール建設とは別の見方をすべきではないか」という意見があった。また、建設後の懸念として、
- 「会費を払って利用する人は本当にいるのか」「水着を着てプールに入ることには抵抗がある」「掛合や吉田から加茂に行くだけで1時間はかかる。果たして利用する人がいるのか」「今ある施設も結果的に統合になり、利用者が地域的に限定されるのではないか」「市全体にバスを回すことは困難ではないか」「誰もが健康で豊かな社会生活の実現につながるのか」という意見があった。
- アンケートは、建設にイース・ノーだけではなく、健康づくりにはどんな施策が必要か聞いてほしい。できれば計画の意見を全世帯に聞いてほしい。
- 医療機関も水中運動がなぜいいのか、その必要性を体験して理解してほしい。また、市全体で「何のために水中運動をするのか」「何のために水着を着るのか」ということについて理解を図っていく必要がある。
- 拠点があれば学校の子どもたちを集めて本格的な指導者による指導ができる。そして小さい時期からの選手育成として集中的に指導することによって、全国大会に出られるような選手も生まれてくるのではないかと期待していた。今後も検討をされ、こうした施設ができることを願っている。
- 楽しく交流ができて生きがいにもなるような機能のある施設にすれば、会員も増えていくのではないかと。
- 拠点施設が実績を出していくことにより、市全体の活性化につながってほしい。その施設に行かなくても元気をもらえるようなことも将来的にはなっていくのが理想だと思ふ。従来あるそれぞれのプールが、拠点施設から情報を得て新たな展開を図っていく、各施設が活性化していくような形になればいいことではない。
- 視察した新見の施設では、女性がすごく多かったため、もし作るのであれば、50代〜70代の女性をターゲットにしたほうがいいのではないか。
- 拠点施設を建てる前に、プールの職員やリハビリをされる方の養成や研修のほうが大切ではないかと思う。今後、地域の懇談会を開いて、市民の意見を聞きながら、建設について考えたほうがいいのではないかと。
- 温水プール構想は大変素晴らしいと思うが、市内には他のことで困っている人が多い。高齢者が本当に雲南市に生まれてよかったなと思ってもらえるような市にしてほしい。
- 事業実施は先延ばしになったので、この猶予期間を有効に活用してほしい。市民の意見を聞いたり、詳細な分析をしたりして、期待できる効果、そのための条件について検討できる十分な時間ができたと思っている。

**会議のまとめ（委員長）**

いただいたご意見を基に、今後正副委員長と事務局で報告案を修正し、市長に提出することとする。

健康推進課  
0854-4011045

# 雲南病院だより

## 高校生医療現場体験セミナーを開催しました

県内の高校7校から33名の学生が参加し、3月27日（火）に高校生医療現場体験セミナーを開催しました。このセミナーは、医療の現場を体験したり、病院のスタッフと触れ合うことを通じて、将来医師・看護師などの医療職を目指す学生を増やすことを目的に開催しています。

当日は、最初に病院施設内の見学（外来、病棟、医療技術部門等）を行ない、その後それぞれ目指す職種ごとに別れて実際の現場で体験しました。看護師を目指す学生は、病棟において入院患者さんの手や足を洗ったり車いすの介助などの体験をしました。医師、薬剤師、理学療法士などを目指す学生は、薬局、放射線科、検査科、リハビリなどで働くスタッフの様子を見学

したり、腹部エコーなどの体験を行いました。参加した学生は、「必ず医師になって地域に貢献したい」、「実際に体験することで医療職を目指したいという気持ち

がより強くなった」などの意見が寄せられました。

また、この日は雲南市の地域

域枠推薦により島根大学医学部への入学を目指す高校生も2人参加し、1日同じメニューで実習しました。

当院では、今後も積極的に高校生、中学生などを対象とした職場体験セミナーを開催し、将来の地域医療を担う人材を育成してまいります。



## 看護の日イベント

（5月8日火曜日8時30分から12時まで開催）

お知らせ

看護部では、毎年看護の日のイベントを行っております。「看護の日」は、5月12日のナイチンゲールの誕生日にちなんで、この日を含む日曜日

から土曜日までを「看護週間」としています。この期間には、「看護の心をみんなの心」をメインテーマに、全国各地で様々な行事が開催されています。当院では、5月8日火曜日8時30分から12時まで総合案内前をメインにイベントを行います。

このイベントでは、看護の日の記念グッズの配布、血圧測定、身体測定、保健師による健康相談、健康に関するパンフレットの配布を予定しています。また、介護用品の展示も行います。病棟では、昼食の膳にメッセージカードと記念グッズの配布を予定しています。

ぜひ地域の皆様に参加していただき、健康について関心を高めていただくと共に、気軽に看護にふれていただけたらと思います。皆様のお越しをお待ちしております。



## 午後の健診はじめます



- 雲南市国保加入者の特定健康診査（特定健診）
- 雲南市子宮頸がん検診

雲南市立病院では、上記の健診について、指定した日に限り午後の健診を行います。下記の日程で行いますのでぜひご利用ください。予約制です。事前にご連絡ください。なお、通常通り午前中の健診も実施します。

（詳細は、雲南市成人健診のしおりP5、P9をご覧ください。）

	特定健診	子宮頸がん検診
実施期間	7月12日、8月9日、9月13日 午後2時00分～3時30分	6月～3月の第2火曜日（祝日は除く） 午後3時00分～4時00分
予約受付	5月9日～8月31日 月～金曜日の9時～17時	5月9日～2月28日 月～金曜日の9時～17時
定員	1日20名（合計60名）	1日5名（合計50名）
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な項目にあわせて詳細な項目（貧血検査、心電図、眼底検査）を希望する方が対象です。</li> <li>・基本的な項目のみ希望される方は通常の午前中に受けて頂きます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常の午前中も実施しております。</li> </ul>

※定員数に限りがありますので、お早めにご予約下さい※

連絡先

雲南市立病院 健康管理センター 保健推進課  
☎0854-43-3602

## 院内サロン ふれ愛♥

4月13日にオープンしました

がんなどの病気について不安を抱える患者さまやご家族の交流の場であり、情報交換や学習の場です。どなたでも自由に参加できます。

開設 毎月 第2・第4 金曜日  
13:30～15:30

場所：南棟2階ドック・検診室

院内サロン「ふれ愛♥」は参加費など必要ありません。  
お気軽に、お立ち寄りください。



# 雲南市立病院 外来診療担当医一覧表

受付時間	午前	8時30分～11時00分(初診の方) 7時15分～11時00分(再診の方)
	午後	1時00分～ 4時00分(診療科については下記の表をご確認ください。)
休診日	土、日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日) ※尚、急患の方はお問い合わせください。	
面会時間	午前11時00分～午後8時00分 ※上記以外の面会は診療に差支えますのでご連絡ください。	

平成24年4月1日現在

<所在地>  
〒699-1221  
島根県雲南市大東町飯田96-1  
Tel 0854-43-2390(代)  
Fax 0854-43-2398  
【ホムラジクス】  
http://unnan-hp.jp/

診療科	月		火		水		木		金		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科	初診	曾田 一也	—	服部 修三 田中 敬康	(1,3,5週) (2,4週)	山本 俊	—	田中 敬康 曾田 一也	—	服部 修三	—
	一診 (再診:予約)	服部 修三	—	曾田 一也	—	服部 修三	—	服部 修三	—	曾田 一也	—
	二診 (再診:予約)	田中 敬康	—	山本 俊	—	田中 敬康	—	—	—	山本 俊	—
	三診 (糖尿病:予約)	糖尿病外来 (隔週)	—	血液内科外来 (隔週)	—	糖尿病外来 (隔週)	—	—	—	糖尿病外来	—
	内視鏡検査	山本 俊	—	大学医師	—	曾田 一也	—	山本 俊	—	大学医師	—
循環器外来	予約	金築 一摩	—	—	—	今井 健介 (10時から診察)	—	遠藤 昭博	—	織田 禎二	—
神経内科外来	予約	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小児科	一診	大家 隆晴	大家 隆晴	大家 隆晴	—	大家 隆晴	—	大家 隆晴	(大家 隆晴)	大家 隆晴	(大家 隆晴)
	二診	—	—	—	—	—	—	大学医師	—	大学医師	—
外科	一診	森脇 義弘	—	大谷 順 (一部予約)	—	澤田 芳行 (一部予約)	—	大谷 順 (一部予約)	—	澤田 芳行 (一部予約)	—
	二診	庭野 稔之	—	奥田 淳三	—	庭野 稔之	—	奥田 淳三	—	森脇 義弘	—
地域総合診療科 (急病対応)	担当医		—	大谷 順	—	大谷 順	—	担当医	—	担当医	—
整形外科 (再診:予約)	一診	松井 謙	—	三木 堯明 (脊椎・人工関節専門外来)	—	松井 謙	—	三木 堯明 (脊椎・人工関節専門外来)	—	松井 謙	—
	二診	西山 彰博	—	三木 孝人	—	三木 孝人	—	三木 孝人	—	西山 彰博	—
	三診	檀浦 智幸	—	西山 彰博	—	檀浦 智幸	—	—	—	檀浦 智幸	—
脳神経外科	—	—	大学医師	—	—	—	—	—	—	大学医師	—
産婦人科	加藤 一雄	—	加藤 一雄	—	加藤 一雄	—	加藤 一雄	—	加藤 一雄	—	—
耳鼻咽喉科	一部予約	佐野 啓介	—	佐野 啓介	—	佐野 啓介	—	佐野 啓介	—	佐野 啓介	—
眼科	予約	大学医師	大学医師	大学医師	大学医師	大学医師	大学医師	—	—	大学医師	大学医師
泌尿器科	一部予約	本田 聡 (一部予約)	—	—	—	洲村 正裕 (一部予約)	—	—	—	安本 博晃 (一部予約)	—
麻酔科	一部予約	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
皮膚科	一部予約	—	—	和久本圭子	—	—	—	—	—	大学医師	—
放射線科	大学医師「読影のみ」		—	—	—	—	—	—	—	大学医師「読影のみ」	—
リハビリテーション科	大塚 昭雄「紹介患者のみ」		大塚 昭雄「紹介患者のみ」		大塚 昭雄「紹介患者のみ」		大塚 昭雄「紹介患者のみ」		大塚 昭雄「紹介患者のみ」		—
精神科	原 陽一	—	石田 寿人	—	代務医師	—	今岡 大輔	—	—	—	—

- 小児科：毎週火曜日の午後(要予約)は、ワクチン外来を行っております。  
ワクチン外来：午後2時～4時  
毎週水曜日の午後(要予約)は、乳児健診、ワクチン外来を行っております。  
乳児健診：午後1時30分～2時、ワクチン外来：午後2時～午後4時  
※一般外来は両日の午後とも休診となります。
- 外科：肛門外来は、午前診療にて行っております。
- 整形外科：再診の方は予約が必要です。電話での予約は、午後2時～5時にお願いいたします。  
脊椎外科・人工関節専門外来を受診希望される場合は、外来窓口へお申し付けください。
- 泌尿器科：診療開始時間は9時15分からとなります。尚、派遣医師に変更があることがあります。
- 脳神経外科：金曜日は9時30分から大学医師による診察をいたします。
- 禁煙外来：毎週月曜日午後2時～4時まで外科外来において行っております(要予約)。
- 緩和ケア専門外来：毎週火曜日午後2時～麻酔科外来にて行っております(要予約)。
- 地域総合診療科：受診科が不明な患者様等の診察及び専門医への紹介をいたします。

診療・予約等に関するお問合せは ☎(0854) 43-2390(代) までご連絡ください。

# 平成24年度 雲南市立病院組織体制

- 病院事業管理者：松井 謙 ■ 病院事業副管理者：秦 和夫 ■ 院長：大谷 順 ■ 統轄副院長：服部 修三
- 副院長：佐野 啓介 ■ 名誉院長：大塚 昭雄 ■ 名誉顧問：山本 俊 ■ 診療局顧問：三木 堯明

代表電話番号 ☎0854-43-2390、市外局番はいずれも0854

部局名	科名	職員名
診療局 局長：(佐野啓介) 次長：(佐野啓介)	内科	統轄副院長：服部修三、名誉顧問：山本 俊、医療技術部長：曾田一也、診療科部長：田中敬康
	外科	院長：大谷 順、診療科部長：森脇義弘、医長：澤田芳行、庭野稔之、奥田淳三
	地域総合診療科	
	整形外科	病院事業管理者：松井 謙、診療科部長：檀浦智幸、医長：三木孝人、医長：西山彰博
	人工関節センター	センター長：三木堯明
	脳神経外科	大学医師
	精神科	大学医師
	小児科	診療科部長：大家隆晴
	皮膚科	大学医師
	泌尿器科	大学医師
	産婦人科	診療科部長：加藤一雄
	眼科	大学医師
	耳鼻いんこう科	副院長：佐野啓介
	リハビリテーション科	名誉院長：大塚昭雄
放射線科	大学医師	
麻酔科	大学医師	
研修医	中川史生	

部局名	科・課名(電話番号) 科(課)長名	係名	職員名
看護部	外来看護科 師長：長妻節美	外来看護係	副師長：濱田亜希子、飛田郁代、平野恵美、千葉里砂
	2階病棟看護科 師長：(前島里子)	2階病棟看護係	副師長：毛利真由美、中林直子、錦織栄子、原 めぐみ、森山愛子、佐藤文子、安食順子、小川享子、川本映子、梶谷恭子、奥 実千子、宮川聡子、松崎 彩、齋藤裕介、高橋睦子、森山文香、藤原あずさ、山本奈津子、内田良子、松本悦子、友塚春美
	3階東病棟看護科 師長：白石淳子	3階東病棟看護係	副師長：深田真季、吉田るみ子、佐藤孝子、小林孝子、吾郷まゆみ、原 洋子、戸谷具美、坪倉 幸、景山真也、谷本真弓、植尾美紀子、藤原祐美、矢野智江、石橋睦美、鶴原悦子、成相真紀子、小早川裕子、柴田京子、景山礼子、高木 楓、仙田智彦、西尾幸子、齋藤 恵、山田美保、竹田知華、大坂朋子、廣澤朋子、坂本遥香、安原久美子、藤原清美、山本順子、藤原寿美子、田本育子
	3階西病棟看護科 師長：(板持さとみ)	3階西病棟看護係	副師長：西村広江、杉原ひろみ、春日和代、荒砂恵美子、田中直子、森山典子、川島幸子、為石幸子、福富智美、松田領子、永瀬真由子、錦織理恵、藤本麻里、陶山恵美子、黒川千尋、景山美幸
	4階東病棟看護科 師長：森山直美	4階東病棟看護係	副師長：松浦陽子、小林恭子、原 恵子、富田澄子、鬼村由理子、加多納美佐江、新谷圭司、長谷川光久、藤原貴司
	4階西病棟看護科 師長：芝原啓子	4階西病棟看護係	副師長：藤原智恵子、大坂友希江、金森みち子、熱田麻沙美、昌司直子、景山みどり、藤原久美、神田 舞、森廣美子、秦 亜美、HA QUOC TUYEN、山崎洋子、白川由香、江角美雪、八幡垣古都奈、廣野麻衣子、藁田知江美、松本菊江
	手術室看護科 師長：鶴原郁子	手術室看護係 透析室看護係	副師長：鳥谷美世枝、坂本直美、栗間優子、伊藤一也、中村真由美、藤原千登勢、高橋みどり、茂富良太、須山絵里子、原 真美、石原鮎子、梶谷陽一 野々村純子、佐藤美紀、岸野佐知子、原 明美
医療技術部 部長：曾田一也	薬剤科 科長：後藤真由美	薬剤係	係長：吉野由美子、高木賢一、本田正宏、上代研吾、渡部兜央
	検査技術科 科長：若槻純子	検査技術係	係長：岩間修平、田部井恭子、藤原 誠、佐藤悦子、白名ゆり、須山真由美、土江知代、刈田恵美子、山本啓子、森山博之、小野悦盛、高本大輔
	放射線技術科 科長：渡部利晴	放射線技術係	係長：野口悦現、田部井邦夫、日野理恵、戸谷倫之、小林久和、角 保利、日野雅史
	リハビリテーション技術科 科長：田中美能留	リハビリテーション技術係	係長：吉岡健太郎、折坂なみ、八澤伸哉、福田瑞衣、津津千亜季、影山哲士、藤江亮介、加多納拓也、湯村 司、石倉活子、角 紀子、石川剛史、日野雄太、田原 優、田邊寛理、佐々田 翼
	栄養管理科 科長：佐藤芳正	栄養係 調理係	係長：新田多智子、大島千晶 係長：岩田正敏、熱田佳久、宇山隆之、白名幹夫、山根 猛、大島 浩、小林友紀、村上仁史、神田 治、岡田敬一
事務部 部長：田中 稔 次長：(田中 稔)	総務課 ☎43-2441 ☎43-2442 課長：石原 忍	総務係 企画係 管財係 財政係	係長：筒井英二、新田 悟、藤原百香里、岡 淳美 係長：(小川祐幸) 係長：土江 隆、新田文雄、藤原富夫、土江 剛 係長：菊地 亮、佐伯邦義
	病院建設準備室 室長：(秦 和夫)	病院建設準備係	係長：小川祐幸
	情報管理課 ☎43-2391 課長：景山博司	医事情報係	係長：細木雄二、勝部琢治
	地域医療人育成センター 所長：(大谷 順) 副所長：(曾田一也) 副所長：(白根典子)		
健康管理センター 所長：(服部修三) 副所長：加藤一雄	保健推進課 ☎43-3602 課長：江角小百合	保健係 地域連携係	係長：渡部初枝、須山絹恵、松浦秋湖 係長：妹尾好高、三島康文、森廣晃一
	訪問事業課 ☎43-2973 課長：勝部友子	訪問看護係	係長：(勝部友子)、伊藤泰子、藤原康英、福島令治
ふれあいセンター 所長：(山本 俊)	施設介護課 ☎43-6870 課長：野本八重子	施設介護係	係長：吉岡由美、佐藤弘子、古川紀子、加藤志保、宇山由紀子、和久利知恵、渡部祐美子、渡部理恵



日本武士さん・悦子さんのお子さん  
しゅんた  
**駿太ちゃん** (木次町木次)  
平成23年5月12日生まれ  
マエケン★祝★ノーヒットノーラン  
負けずにでかくなります



山根洋一さん・由美子さんのお子さん  
おうた  
**旺大ちゃん** (木次町宇谷)  
平成23年5月20日生まれ  
毎日、元気いっぱいイケズいっぱい  
好奇心旺盛な旺大。これからもすく  
すく大きく育ってね。



稲田直樹さん・美奈さんのお子さん  
いっさ  
**一颯ちゃん** (大東町下佐世)  
平成23年5月8日生まれ  
わが家のホープ、一颯  
誕生日おめでとう



吾郷雄一さん・千歳さんのお子さん  
あやさ  
**綺咲ちゃん** (木次町里方)  
平成23年5月9日生まれ  
お兄ちゃんと仲良く、時にケンカもしながら  
大きくな～れ これからも素敵な笑顔をた  
くさん咲かせてね。1歳おめでとう



後藤陽一さん・裕美佳さんのお子さん  
みお  
**美桜ちゃん** (三刀屋町古城)  
平成23年5月26日生まれ  
お誕生日おめでとう みんな美桜  
が生まれて、明るくなったと言っ  
たよ。元気に大きく育ってね

5月で満1歳  
おめでとう  
わが家の  
**HOPE**



景山淳一さん・花美さんのお子さん  
たいせい  
**大誠ちゃん** (木次町寺領)  
平成23年5月16日生まれ  
1歳おめでとう 大きな声は誰に  
も負けない たいちゃん  
心も体も元気に大きく育ってね



谷戸俊一さん・京子さんのお子さん  
はるほ  
**晴保ちゃん** (三刀屋町乙加宮)  
平成23年5月12日生まれ  
お誕生日おめでとう  
明るく元気に大きくなってね  
いつも笑顔がありがとう



吉岡幸浩さん・恵梨さんのお子さん  
しんや  
**真哉ちゃん** (三刀屋町三刀屋)  
平成23年5月25日生まれ  
しんちゃん、誕生日おめでとう  
元気でやさしい真っすぐな男の子に  
なってね



稲村正行さん・淳子さんのお子さん  
ほのか  
**和香ちゃん** (木次町西日登)  
平成23年5月4日生まれ  
パッチリおめめのほのちゃん  
お誕生日おめでとう  
いっぱい食べて大きくなってね



諸遊智恵さん・京子さんのお子さん  
たける  
**健瑠ちゃん** (加茂町南加茂)  
平成23年5月21日生まれ  
お兄ちゃん大好きな、たける君、お  
誕生日おめでとう  
元気で優しい子に育ってね



藤原貴志さん・智子さんのお子さん  
だいや  
**大弥ちゃん** (大東町上佐世)  
平成23年5月10日生まれ  
1歳おめでとう 毎日、元気いっ  
ぱい、笑顔いっぱいの…  
大ちゃん大好き大事だよ

**6月で満1歳(平成23年6月生まれ)のお子さんを募集!**  
写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで  
**5月8日(火)**までに情報政策課へお送りください。  
【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

①お子さんの名前(ふりがな)  
②お子さんの誕生日  
③ご両親の名前(ふりがな)  
④住所  
⑤電話番号  
⑥コメント(40字程度)

郵送される場合のあて先  
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1  
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先  
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp  
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。  
※お送りいただく個人情報「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。  
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。

**雲南市一般不妊治療助成事業**

一般不妊治療費(検査を含む)  
に対する助成を行っています。



雲南市では平成23年4月より、こどもが欲しいと望んでいるにもかかわらず恵まれず、不妊治療を受けようとする夫婦の精神的・経済的負担の軽減を図ることを目的として一般不妊治療にかかる費用を一部助成する事業を行っています。  
一般不妊治療とは、“体外受精・顕微鏡受精”といった特定不妊治療の前段階として行われる不妊治療のことで、“タイミング法”“ホルモン療法”“人工授精”などがあります。

**対象**

- 法律上の婚姻関係にあり、夫婦もしくは夫婦のいずれかが雲南市に住所を有すること
- 夫または妻が医療保険各法による医療保険の被保険者、または被扶養者であること
- 産婦人科または泌尿器科において、一般不妊治療を受けたものであること

**助成内容**

- 一般不妊治療費のうち、平成24年4月から平成25年3月までの1年間にかかる経費が3万円を超えた場合助成を行っています。  
〔ただし、医療保険各法に基づく保険者または共済組合の規約等により、その不妊治療に要する費用に対し、給付が行われる場合はその額を控除した額。〕
- 1年間につき助成の上限を3万円とします。

**助成期間**

- 一般不妊治療を受けた日(医療機関証明書の初回受診)から2年間とします。

**申請時期**

- 平成25年3月31日までに平成24年度分をまとめて申請してください。

申請窓口・お問い合わせ

雲南市役所健康福祉部健康推進課 ☎0854-40-1045

**麻しん・風しん予防接種を受けましょう**

麻しん・風しん予防接種の第1期(1歳～2歳)・第2期(小学校就学前の1年間)に加えて、平成20年度から平成24年度までの5年間に限り、第3期(中学3年生相当の年齢)・第4期(高校3年生相当の年齢)の予防接種を行っています。接種機会が1回しかなかった方へ2回目を追加することで、免疫力を高め、発症・感染を予防できます。

対象になる方はできるだけ4月～6月中旬に接種しましょう。

つげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

退任のご挨拶 (鎌田真光研究員)

平成18年4月の研究所開設以来、研究員を務めて参りましたが、この度、任期満了に伴い、退職することとなりました。これまで皆様からの温かいご指導・ご支援に厚く感謝申し上げます。

- ㊦ ぞくと自然が魅力の雲南市
  - ㊧ ずは自分が元気に過ごします！
  - ㊨ れもが元気に過ごすために！！
- これを目標に立て、6年間、地域や学校での教育・行政支援・研究に取り組んできました。今後は、研究所の客員研究員として、立場を変えてご支援させていただくことになり  
ます。
- 皆さん、これからもお元気にお過ごし下さい！今後ともよろしくお願  
いいたします。

赴任のご挨拶 (安部孝文研究員)

はじめまして。このたび、新研究員として赴任することになりました。安部孝文と申します。私は、岡山県勝田郡勝央町という雲南市と同じように田畑が多いまちの出身です。このまちは「金太郎」にゆかりがあり、子どもたちが金太郎のように元気に成長するために町民をあげて見守っている地域です。

私は、先日まで島根県の教員として働いておりました。教科は体育、部活動はサッカー部の顧問を長く務めてまいりました。これまでの経験を活かし、雲南市の皆様の健康づくり、体力づくり、そして元気なまちづくりに貢献できるよう頑張りたいと思います。

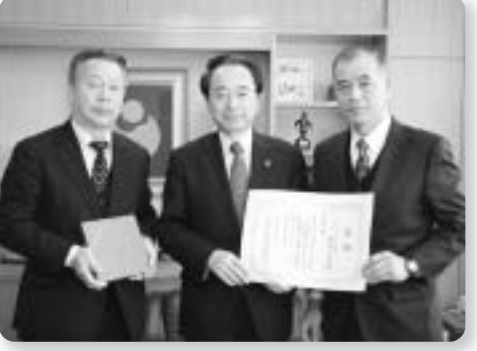
まずは、出雲弁が聞き取れるようになることが目標です。どうぞよろしくおねがいします。



左：安部研究員（新）  
右：鎌田研究員（前任）

身体教育医学研究所うんなん  
☎0854-4510300

人権擁護委員を  
紹介します



「魅力あるしまねの暮らしを目指して」の募集テーマに即し、改修した廃校舎を舞台に広がる都市交流活動が今後のモデルとして波及効果が期待され、受賞されました。

雲南市人権擁護委員を紹介  
します

(大東町) 太田多美子さん  
森山 律子さん  
川島 朝子さん  
田中 久隆さん  
杉原 孝子さん  
陶山 文江さん  
宇都宮敏章さん  
小林百合子さん  
藤原 豊善さん  
西村三世さん  
吉田町 吉長 雅昭さん  
大谷 忠さん  
掛合町 横山 誠司さん  
金山由美子さん

子ども手当の申請  
はお済みですか？

子ども手当（平成23年10月分〜平成24年3月分）を受け取るためには、平成23年9月分まで手当を受け取っておられた方も手続きが必要です。「子ども手当認定請求書」

軽自動車税の  
減免申請

身体障がい者等のために使用する軽自動車等で、一定の条件に該当する場合は、申請

太陽光設備補助金  
募集

平成24年度の住宅用太陽光発電導入促進事業補助金の募集を行います。

1KWあたり4万5千円で3KWが上限（13万5千円）です。パナソニック製以外のメーカーは半額となります。

また、今年度は島根県からの補助金の加算の対象となる場合があります。

詳細はホームページに掲載しますのでご覧ください。

市民環境生活課

☎0854-4010311

市役所市民環境生活課または各総合センター自治振興課

Hello Everyone



こんにちは、スザンナです。

1月号にユダヤ教の冬祭りについて書きました。今回はユダヤ教の春祭りです。パスオーバー（過ぎ越し祭）という祭りです。この祭りは8日間続きます。最初の2日間は夜に特別なごちそうをいただきながら時間をかけて皆で祭の歴史を物語ります。ここでは、その長い歴史を書く余裕はないですが、簡単にいうと、エジプトで奴隷状態から解放されたイスラエル人達（ユダヤ教徒の祖先）の話です。

イスラエル人達が急いでエジプトから出たときにパンを発酵させずに出たと言われていました。それで、奴隷から解放された時の気持ちを忘れないために、過ぎ越し祭の8日間、ユダヤ教徒は同じくパンを発酵させません。イスラエル人が作ったパンと同じような平たいマツアというクラッカーのようなパンを食べます。

マツアの生地を発酵させたらだめなので、作る時は急がないといけません。イーストを入れなくて、

うん、なんでしよう



過ぎ越し祭で食べるごちそう (左：マツア)

も18分が経つと小麦粉と水だけでも発酵が始まるそうです。それで、過ぎ越し祭の食事規定によると、マツアは小麦粉と水を混ぜて、18分以内にオープンから出さなければなりません。そのまま食べるのも、マツアを粉にして団子を作ってチキンスープに入れるのも美味しいです。ニューヨーク市で一年中食べられる人気のあるスープです。

同じ時期にキリスト教のイースター（復活祭）もあります。イエスの復活を記念するお祝いです。復活祭と過ぎ越し祭は同じ時期だけではなく、ヨーロッパ諸国の言語で言い方も同じです。春の象徴となる卵を使うのも共通点です。ユダヤ教の家では、過ぎ越し祭の晩餐の時、ゆで卵を必ず食べます。キリスト教徒の家では復活祭に卵に色付けして家を飾ります。そして、卵形のプラスチックのケースにお金やお菓子を入れ、家の周りに隠して、それを子供に探させます。

今年はたまご料理やたまごの飾りで春を迎えたらいかがですか？

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

6月1日は  
人権擁護委員の日

人権擁護委員制度をご存知ですか？全国人権擁護委員連合会では、人権擁護委員法が施行された日（昭和24年6月1日）を記念して、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全国的に特設人権相談所を開設するなど、人権への理解を深めるための啓発活動に取り組んでいます。  
人権擁護委員協議会雲南地域部会と松江地方務局出雲

支局では人権擁護委員の日にあわせ、次のとおり特設人権相談所の開設をします。

- 【開設日】 6月1日（金）
- 【大東町】  
時間 午前10時～午後1時  
場所 大東総合センター
- 【加茂町】  
時間 午前9時～正午  
場所 加茂総合センター
- 【木次町】  
時間 午前9時～正午  
場所 チェリヴァホール
- 【三刀屋町】  
時間 午前10時～午後1時  
場所 三刀屋交流センター
- 【吉田町】

ABC Les  
英会話を通じた国際交流  
国際交流員スガナ・デビッドソンによる英会話教室

5月に新しい講座がスタートします。皆さんのご参加をお待ちしています。

**参加者募集**

- 【と き】 5月15日（火）から毎週火曜日（7月末まで全12回を予定）
- 【場 所】 チェリヴァホール中会議室
- 【内 容】 初心者コース（基礎から勉強したい方）  
19:00～20:00  
中級・上級コース（多少の英会話ができる方）  
20:10～21:10
- 【受講料】 会場使用料実費（1,500円程度）  
教材費（3,000円以内）
- 【対 象】 原則、雲南市内にお住いの高校生以上
- 【募集定員】 各コース 16人（応募者多数の場合は先着順）
- 【申込み切】 5月8日（火）
- 【申込み・問い合わせ】 地域振興課 ☎0854-40-1014

ねんきん定期便・特別便相談会

日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆様の利便を図るため、島根社会保険労務士会の協力により、ねんきん定期便・特別便の臨時相談を実施しますのでご来場をお待ちしています。

相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。  
代理人の場合は委任状が必要です。  
日時、場所は次のとおりです。

市民環境生活課 ☎0854-40-1031

相談時間 午前8時半～午後5時（土・日、祝日、休日、年末年始を除く）

【面接での相談】  
相談時間 午前8時半～午後5時（土・日、祝日、休日、年末年始を除く）

【電話での相談】  
土・日の電話相談は行いません。

☎0852-25-8071

相談時間 午前8時半～午後5時（祝日、休日、年末年始を除く）

国際交流員の料理講座

ユダヤ教の過ぎ越し祭をテーマにした料理講座を開催します。過ぎ越し祭の間、イースト菌入りのパンは禁止なので、マツツアというクラッカーのようなパンを食べます。

**参加者募集**

- 【と き】 5月20日（日）10:00～14:00
- 【場 所】 かもてらす
- 【参加費】 800円（材料費実費）
- 当日の献立●  
イスラエル式サラダ  
オリーブ油マツツア（カリカリ平たいパン）  
マツツア団子スープ（団子入りチキンスープ）  
マツツア・オムレツ
- 【対 象】 雲南市内にお住いの方（中学生以下の方は保護者同伴をお願いします）
- 【募集定員】 25名
- 【申込み切】 5月16日（水）
- 【申込み・問い合わせ】 地域振興課 ☎0854-40-1014

時間 午前10時～午後1時  
場所 吉田健康福祉センター

【掛合町】  
時間 午前9時～正午  
場所 掛合まめなセンター

毎日の生活の中で、悩み事や困りごとをお持ちではありませんか？相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

平成24年度合併浄化槽設置受付開始

水道局 下水道課 ☎0854-42-3471

平成24年度の合併浄化槽設置の募集を開始します。受付は、各総合センター事業管理課で行います。

【募集期間】  
2月1日～7月31日

【募集条件】  
・予定基数に達した時点で受付を終了します。  
・宅内工事と合併浄化槽工事とを同時に施工する。

【各総合センター連絡先】

大東	☎43-8166
加茂	☎49-8603
木次	☎40-1082
三刀屋	☎45-2113
吉田	☎74-0213
掛合	☎62-0302

女性相談窓口の紹介

男女共同参画センター ☎0854-42-1767

女性を対象とした相談を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。

夫のこと・結婚・離婚・男女間のことで悩みがあるとき  
夫や恋人などからの暴力で悩みのあるときなど：

雲南市男女共同参画センター  
（雲南市木次町新市3）  
【面接・電話での相談】  
☎0854-42-3838  
（女性相談専用ダイヤル）  
相談時間 午前8時半～午後5時（土・日、祝日、年末年始を除く）

【女性弁護士相談】  
（※前日までに予約が必要）  
・5月17日（木）  
午前9時～午前11時  
・8月17日（金）  
午前9時～午前11時  
・12月6日（木）  
午前9時～午前11時

出雲児童相談所  
（出雲市小山町70）  
【面接・電話での相談】  
☎0853-21-8789

持込は無料です。

2012北東アジア交流の翼inしまね 日本青年募集!

しまね国際センター ☎0852-31-5056

2012北東アジア交流の翼inしまねで企画、運営を担う県代表青年を募集します。中国、韓国、ロシアの若者を島根に迎え、テーマに基づいた県内での視察や文化交流、ディスカッションを通して国際的視野と相互理解を深める交流事業です。

島根でできる国際交流のまたとないチャンスです。ぜひご応募ください。

【テーマ】  
環境または福祉分野（予定）

【期間】  
8月3日（金）～8月8日（水）の5泊6日

※事前研修（3回程度）、まとめの事後研修、報告会に参加していただきます。

【参加対象】  
18歳～30歳（平成24年4月1日現在）の島根県在住者、または島根県出身者

【募集人数】  
7名程度

【参加費用】  
原則、無料。集合場所（松江

臨時相談会

相談日	場 所
5月23日（水）	加茂総合センター
6月20日（水）	木次総合センター
8月22日（水）	吉田総合センター
9月19日（水）	掛合総合センター
10月24日（水）	大東総合センター
11月21日（水）	三刀屋交流センター

時間はいずれも午前10時から午後3時までです。

地域ボランティア活動に伴うごみの処理

市民環境生活課 ☎0854-40-1033

地域のボランティア活動で集めて頂いたごみの処理は、次のとおりとします。

- ①ゴミ回収ボランティアの実施は、事前に各総合センターへ届出をお願いします。
- ②原則ボランティア参加者で分別をお願いします。
- ③ボランティア参加者自らが処分場へ持込むことを原則とします。
- ④各総合センターから処分場へ連絡し、許可を得て持込んでください。
- ⑤雲南エネルギーセンター・リサイクルプラザ・飯石クリーンセンター処分場への



## 固定資産の評価替えのお知らせ

市民環境部税務課  
☎0854-40-1034

平成24年度は、3年に一度の固定資産の評価替えの年にあたり、市内の土地と家屋について評価の見直しをしました。概要は、次のとおりです。

土地	宅地 (宅地並み雑種地を含む)	・総務大臣が示した評価基準に基づき、不動産鑑定士による標準宅地(332地点)の鑑定評価を実施し、鑑定価格の7割を目途に標準宅地の価格を決定しました。 ・市内全域の宅地について評価方法を統一し、評価の適正化・公平化を図りました。 ・掛合町(掛合地区の上町から下町、佐中周辺)及び吉田町(上町、下町、川原町周辺)について、標準宅地比準方式から路線価方式へ移行しました。
	田・畑・山林等	・農林業を取り巻く状況を勘案し、価格は据え置きました。
家屋	新・増築家屋 (平成23年中に建築の家屋)	・総務大臣が示した評価基準に基づき評価しました。
	在来分家屋 (平成22年以前に建築の家屋)	・総務大臣が示した再建築費評点補正率(木造0.99、非木造0.96)と、建築年から経過した年数に応じて減点の補正をして再計算し、評価しました。

上記以外に、宅地について、価格調査基準日(平成23年1月1日)から7月1日までの半年間の地価下落を評価額に反映させた地域があります。また、平成24年度の税制改正により、住宅用地の負担調整措置が段階的に廃止されます。それに伴い税額が上昇する場合があります。

※5月中旬に納税通知書・課税明細書をお送りしますので、内容をご確認ください。

## 今月の税金

・軽自動車税  
・固定資産税(第1期)

納期限は

5/31  
(木曜日)

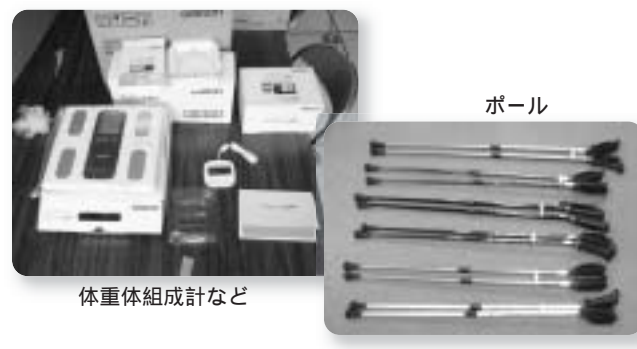
町	持ち出し日	持ち出し場所
大東町	5月20日 第3日曜	大東町体育文化センター、春殖交流センター、駅前公民館、幡屋リサイクルボックス、佐世交流センター、西阿用集会所下倉庫前、阿用交流センター、下久野リサイクルボックス、久野交流センター、海潮交流センター、須賀リサイクルボックス、塩田交流センター
加茂町	5月6日 第1日曜	自治会単位
木次町	5月20日 第3日曜	斐伊体育館東側ゲートボール場隣駐車場、西日登交流センター、温泉交流センター、日登交流センター ※雲南市役所職員駐車場は、5月27日です。
三刀屋町	5月13日 第2日曜	三刀屋総合センター裏、一宮交流センター、飯石交流センター、鍋山交流センター、中野交流センター、根波生活改善センター

市内)までの旅費は自己負担【締切】5月25日(金)  
5月の古紙回収  
市民環境生活課  
☎0854-40-1033  
ゴミを減らし、限りある資源を大切にしましょう。リサイクルにご協力ください。

・回収品目 古紙(ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシ)  
・回収品目以外の持ち出しは不法投棄となりますのでご注意ください。  
・品目ごとに紐でくくる  
・一絡みは10kg以内  
・持ち出しは当日のみ  
・吉田町、掛合町の古紙回収は今までどおりです。

松江財務事務所理財課  
☎0852-215231  
株バラオサービズ発行の商品券をお持ちの方へ  
株バラオサービズ発行の商品券をお持ちの方は、平成24年5月25日(金)までに中国財務局松江財務事務所に出出(郵送可)をしていただければ、発行保証金の範囲内で還付を受けることができます。  
また、5月11日(金)、12日(土)午前9時から午後5時に雲南地方合同庁舎(出雲市塩治善行町13-3)1階供用会議室で受付を行います。  
商品券と印鑑を持参ください。

コミュニティ助成事業とは(財)自治総合センターが宝くじの普及広報事業として受け入れる受託事業収入を財源として、地方自治体が行う高齢者の生きがいづくり事業等の備品の整備等に対して助成を行うものです。



雲南市では、ノルディックウォーキングのポール(30本)や歩数計(30個)、血圧計(8台)、体重体組成計(6台)を整備しました。今後、地域での運動教室や健康相談会などで活用し、市民の皆さんの健康づくりや運動促進を図ります。

平成23年度コミュニティ助成事業

## 雲南市税条例改正のお知らせ

税務課 ☎0854-40-1034

地方税法等の改正に伴い、雲南市税条例の一部を改正しましたので、その改正内容をお知らせします。

- 平成25年1月1日から、退職所得に係る個人住民税の10%税額控除が廃止となります。
- 東日本大震災からの復興を図ることを目的とし、平成26年度から平成35年度までの10年間、個人の市県民税の均等割を次のとおり改正します。

- ・市民税(現行)3,000円 → (改正後)3,500円
- ・県民税(現行)1,500円 → (改正後)2,000円
- ・合計(現行)4,500円 → (改正後)5,500円

※所得税についても東日本大震災からの復興を図ることを目的とし、平成25年1月から25年間、所得税額に別途2.1%の定率税が上乗せとなります。  
※法人税についても同様に平成24年4月から復興特別法人税として3年間、法人税額に別途10%が上乗せとなります。

日本一短い

## 感謝の手紙

20

今回は家族へ送る返す手紙を紹介します。

おとうさんへ  
いつもキャッチボールをしてくれてありがとう。むすこより

お母さんへ  
毎日、おいしいごはんを作ってくれてありがとう。息子より

むすこへ  
いつもいっしょにあそんでくれてありがとう。いつまでも、げんきにかんばってやきゅうをつづけてください。おとうさんより

息子へ  
いつも「おいしかったよ」と言って食べてくれてありがとう。これからもお母さんより

## 75歳以上の障がい者の方へ 4月1日からタクシーにも利用できる市民バス「優待回数券」を販売しています

雲南市では、高齢者や障がい者の方等が通院や買い物など外出される際の利便の向上を図るため、市民バス及び市内タクシー(市と契約したタクシーに限る)のどちらにも利用できるお得な「優待回数乗車券」を販売しています。  
タクシーでご利用の場合は、1回あたり回数券600円分の使用を限度とします。

回数券の種類	価格
100円券 12枚綴	900円
200円券 12枚綴	1,800円

- 販売窓口
- 健康福祉部 長寿障がい福祉課(本庁1階)
  - 政策企画部 地域振興課(本庁4階)
  - 各総合センター 自治振興課

購入できる方と方法  
次の方だけが購入し利用することができます。下記の確認書類をご提示の上、「購入申込書」を提出していただきます。代理の方でも購入できますが、利用者本人の確認書類をお持ちください。

75歳以上高齢者の方	後期高齢者医療被保険者証
障がい者の方	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等
難病の方	特定疾患医療受給者証
戦傷病者手帳所持者	戦傷病者手帳

上記の方のうち 運転免許を自主返納された方には申請により『優待回数券』を無料で交付します!

【問い合わせ先】  
長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

## 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



## 子安観音祭

5月3日(木・祝) 10:00~

吉田公園・本町通り・稲わら工房

**内容** 稚児行列(吉田保育所~吉田公園)・  
子安観音祭・ステージイベント・  
吉田ふれあい食堂など



※吉田町へは、松江自動車道 吉田掛合ICより  
車で5分です。

【問】雲南市観光協会吉田支部  
☎0854-74-0213



## 第1回 さくらおろち湖お花見レガッタ

今年からさくらおろち湖に場所を移して開催されます。

5月13日(日)

8:30~開会式、9:00~競技開始

さくらおろち湖ポートコース

**種目** 雲南男子の部、雲南女子の部、一般男子  
の部、一般女子の部、シニアの部、ジュ  
ニアの部(距離は約400m)

【問】斐伊川さくらボート協会  
☎0854-42-2241



## いるま花田植え

5月27日(日) 13:00~

掛合町入間地内(長栄寺前の水田)

ふるさとの農耕文化を伝える花田植え。かすり  
姿の早乙女が、はやしこに合わせて田植えを行います。

●早乙女大募集(練習があります)

あなたも一緒に田植えをしてみませんか?

●フォトコンテスト開催

入間花田植えは応募対象イベントとなっていま  
すので、たくさんの応募をお待ちしております。

【問】入間交流センター  
☎0854-62-0403



## 斐伊川水系の治水を考えるイベント(尾原ダム)

5月20日(日) 10:00~16:00

島根県さくらおろち湖ボート競技施設

**内容** ステージイベント、ダム見学、軽スポ  
ーツイベント、軽トラック市など

【問】尾原ダム管理支所  
☎0854-48-0780



かんざき  
雲南市VS佐賀県神埼市

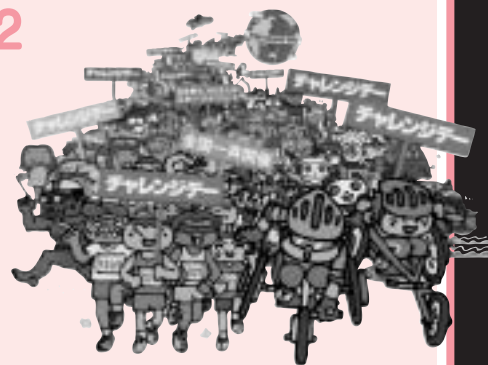
## チャレンジデー2012

5月30日(水) 0:00~

市内全域で実施

毎年、5月の最終水曜日に全国一斉に開催されるチャレンジデー。  
午前0時から午後9時までの間で、15分以上続けて運動やスポーツを  
した「住民の参加率(%)」を競い合います。今回の対戦相手は佐賀県  
神埼市。人口33,292人の町です。

平成22年度の雲南市の参加率は52.59%で、半数以上の住民の皆さ  
まに御参加いただきました。今年も、前回以上に多くの皆さまに御参  
加いただき、日常生活で体を動かすことを楽しんでいただきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願  
いいたします。(平成24年4月1日現在、全国123の自治体、地域がエントリーしています。)



【問】社会教育課 ☎0854-40-1073



●市報うんなん No.90 2012年 5月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・42,279人(-132)

♂ 男性・20,318人(-58)

♀ 女性・21,961人(-74)

🏠 世帯数・13,647世帯(-36)

平成24年4月1日現在(先月比)